

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

計画書 No.	事業名	目的	実績	事業費（千円）	うち交付金（千円）	実施期間	効果検証	担当課
1	価格高騰重点支援給付金給付事業【低所得者世帯給付金】	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、電気・ガス・食費等の物価高騰等に直面する低所得の世帯に、1世帯あたり、30,000円の給付金を支給することにより、その実情を踏まえた生活の支援を行う。	低所得者世帯267世帯に対する給付金支給 一世帯あたり30,000円	8,010	8,010	R5.6.1 ～ R6.3.31	低所得世帯1世帯につき30,000円の給付金を支給したことにより、物価高騰の影響を受けている低所得世帯への経済的な負担軽減及び生活への支援が図られた。	福祉係
2	価格高騰重点支援給付金給付事業（事務費）	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、電気・ガス・食費等の物価高騰等に直面する低所得の世帯に、1世帯あたり、30,000円の給付金を支給することにより、その実情を踏まえた生活の支援を行う。	低所得者世帯への給付金支給に係る事務経費	297	297	R5.6.1 ～ R6.3.31	低所得世帯1世帯につき30,000円の給付金を支給したことにより、物価高騰の影響を受けている低所得世帯への経済的な負担軽減及び生活への支援が図られた。	福祉係
7	町内小中学校給食費無償化事業	コロナ禍の影響が依然として続く中、長期化する物価高騰や相次ぐ食材の値上がり等で生活に大きな影響を受けている子育て世帯への支援として、町内の小中学校における給食費を無償化とし、コロナ禍においても児童生徒の健やかな成長環境の維持を目的とする。	町内小中学校給食費無償化	5,048	5,048	R5.4.1 ～ R6.3.31	町内の小中学校の給食費を無償化することにより、長期化する物価高騰の影響を受けている子育て世帯への支援が図られた。	財政管財係
8	フェリー積載自動車航送料助成事業	原油価格の高騰の影響で、フェリーに自動車を積載する際の車両航送料金が値上がりとなっており、利用者の経済的負担の軽減を図るに加え、コロナ禍においてのフェリーによる本土との往来に自家用車での移動を推進することで新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低下を図るため、車両航送料金の半額を助成し、フェリー利用の際の経済的支援と感染拡大防止を図る。	自動車航送料助成金	8,333	8,333	R5.6.1 ～ R5.12.31	フェリーの自動車航送料の半額助成を実施したことで、自家用車での島外移動が増加し、人的接触が軽減され、感染拡大の防止につながり、また物価高騰による家計の経済的負担の軽減を図ることが出来た。また、自動車航送料数の増加で旅客船事業者の経営支援にもつながった。	総務係
9	飲食店利用促進事業	長らくコロナ禍に加え、物価高騰の影響により町内消費の低迷が続く状況にある中において、疲弊する地域の経済を立て直すため、「飲食店利用促進事業」として、利用者の飲食代の半額分を町内各飲食店で利用可能なクーポン券として配布し、町内経済の再生を図っていく事を目的とする。	飲食クーポン券換金給付金 換金事務費 一式 飲食クーポン券製作・周知等経費	6,168	5,500	R5.11.1 ～ R6.3.31	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による外出自粛等や、物価高騰による外食離れより、売り上げに大打撃を受けた飲食事業者への支援と、町民に向けた飲食店の利用促進を目的に実施した結果、飲食店利用率が向上し、売り上げ回復により飲食店の事業継続が図られ、廃業した事業者は発生しなかった。	商工観光係
11	保育所副食費支援事業	コロナ禍の影響が依然として続く中、長期化する物価高騰や相次ぐ食材の値上がり等で生活に大きな影響を受けている子育て世帯への支援として、町内の保育所に通う園児にかかる副食費を無償化することで、子育て世帯の経済負担の軽減を図る。	保育所に通う世帯への副食費無償化	702	598	R5.4.1 ～ R6.3.31	町内の保育所の副食費を無償化することにより、長期化する物価高騰や食材の値上がり等で生活に大きな影響を受けている子育て世帯への経済負担の軽減を図ることが出来た。	福祉係